

〈 令和5年度の小学校 新5年生・新6年生の児童・保護者のみなさんへ 〉

令和
5年度

『すくすくウォッチ』 を行います



大阪府教育委員会

児童のみなさんへ

- 『すくすくウォッチ』とは、一人ひとりがもっている良いところや、がんばるところをあなた自身やお家の方、先生に知ってもらい、あなたを応援する取り組みです。
 - そのため、いろいろな問題やアンケートに挑戦してもらいます。あなたの考えやアイデアをどんどん書いてください。
 - 一人ひとりに結果(ウォッチシート)を届けますので、その後の道しるべにしてください。
- ※令和5年7月中旬以降で学校が返却する日を決めます。

実施内容

問題とアンケートの実施期間

令和5年4月17日(月)～4月25日(火)まで

※学校が実施する日を決めます。

問題とアンケートの内容

◇ わくわく問題(教科横断型問題)【5・6年生】(時間は40分～50分)

- ・文章や絵、図、表、グラフ、ホームページなどを読んで、自分の考えを書くなどの問題です。
- ・答えは記号を選んだり、文章を書いたり、図や絵をかいたりします。答えが1つでないものもあります。

◇ 教科の問題(時間はそれぞれ20分～23分)

【5年生】国語・算数・理科

【6年生】理科

- ・前の学年までにそれぞれの教科で学習した内容の問題です。
- ・6年生の国語と算数は、全国学力・学習状況調査があります。

◇ 児童アンケート【5・6年生】(時間は20分程度)

- ・あなた自身のことや、学校やふだんの生活のことなどについて質問します。
- ・正解もまちがいもありませんので、自分の考えを答えてください。今年の児童アンケートは、オンラインで実施します。

保護者のみなさまへ

『すくすくウォッチ』は、子どもたちに、各教科の学力に加え、ことばの力や、文章や情報を読み取り考える力、様々な情報を活用する力、そして、「見えない学力」と言われるねばり強さや好奇心などを育む、大阪府としての取り組みです。お子さんが「ウォッチシート」を持ち帰りましたら、ぜひ、お子さんの良いところをほめてください。そして、できればアドバイスを見て、その後の目標を一緒に考えてみてください。



ウォッチ・アンド・ドウ

- ・問題とアンケートの結果は、「ウォッチシート」にして一人ひとりにわたします。
- ・あなたの良いところやできているところ、また、これからがんばっていくためのアドバイスが書かれているので、よく見て(ウォッチ)、目標に向かって取り組んでいきましょう(ドウ)。

「ウォッチシート」について

一人ひとりに届ける
「ウォッチシート」の内容を紹介します。

Point

1

アンケートから

アンケートの回答から、教科などのテストでは見えないあなたのよさを書いています。

児童アンケートから	あなたのよいところ(強み)	教科の問題(国語・算数・理科)から
<p>質問の回答からあなたのよさを紹介します。</p> <p>得意な教科や得意な活動などについて、よくできているところ、頑張っているところや、友達や先生から褒められたことなどについて、あなたのよさを紹介します。</p>	<p>アンケートの回答から、あなたのよさを紹介します。</p> <p>得意な教科や得意な活動などについて、よくできているところ、頑張っているところや、友達や先生から褒められたことなどについて、あなたのよさを紹介します。</p>	<p>教科の問題から、あなたのよさを紹介します。</p> <p>得意な教科や得意な活動などについて、よくできているところ、頑張っているところや、友達や先生から褒められたことなどについて、あなたのよさを紹介します。</p>

Point

2

教科の問題・わくわく問題の結果の表し方

教科やわくわく問題の結果は点数ではなく、それぞれ★の数で表します。

- ★★★★ 正解
- ★★★ もう少し
- ★★ 見直してみよう

また、解答の内容からあなたに向けた学習のアドバイスを書いています。

2(2) 縦に置くブロックの数を○個、横に置くブロックの数を□個として、○と□の関係を表す

縦に置くブロックの数(個)	1	2	3	4	5
横に置くブロックの数(個)	5	4	3	2	1

***の例 ○+□=6

縦に置くブロックの数が1個に増えたと、横に置くブロックの数が1個に減るとの関係があります。このことから、縦に置くブロックの数が1つ増えれば、横に置くブロックの数が1つ減ります。その数を同じにして試してみよう。

3(2) 【伝えたいこと】の理由がわかるように、全校集会で話す言葉を書け

【問うたC】図や表、文章などのつながりを見つけ、それをもとに話し(理由を考えろ)

【問うたD】図や表、文章などのつながりを見つけ、それをもとに自分の考えをまとめ、伝える力

まこと 学校生活をよりよくなるために、なぜ笑ってほしいのか、理由も一緒に伝えよう。

***の例 【選択：②】
一人ひとりが整理整頓に気をつけている、きれいな学校になって、気分もよくなります。だから音読から片づけましょう。

*** 個人で【伝えたいこと】について、守ってほしい理由を考え、全校集会でみんなに伝えるように【よ】ひかひかの言葉を考えて、書くことができます。

Point

3

かいとう へんきやく 解答用紙の返却

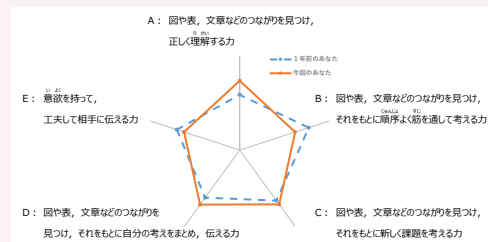
あなたが書いた解答用紙の画像をはりつけて返却します。あなたがどんな答えを書いたのか確認できます。

Point

4

わくわく問題の結果

わくわく問題(教科横断型問題)の結果からわかるすべての教科や活動などで必要な力の様子を示しています。自分の強みや弱みを見つけて、これからの学習につなげてください。6年生は、5年生の時の様子もあわせて見ることができます。



小学生すくすくウォッチ
(大阪府教育庁 HP)



<https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/sukusuku/index.html>

「未来に向かう力」リーフレット
(大阪府教育庁 HP)



<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/17339/00355268/hinintitanpe-ji.pdf>